

/// かかりつけの患者さんを獲得するために!

日本歯科評論 Dental Review 別冊2007 臨床のLongevity

長期成功例にみる

メンテナンスの

(サポート・タイプ・ペリオドンタル・セラピー)

実際

編著

伊藤 公一

日本大学歯学部附属病院院長

山崎 長郎

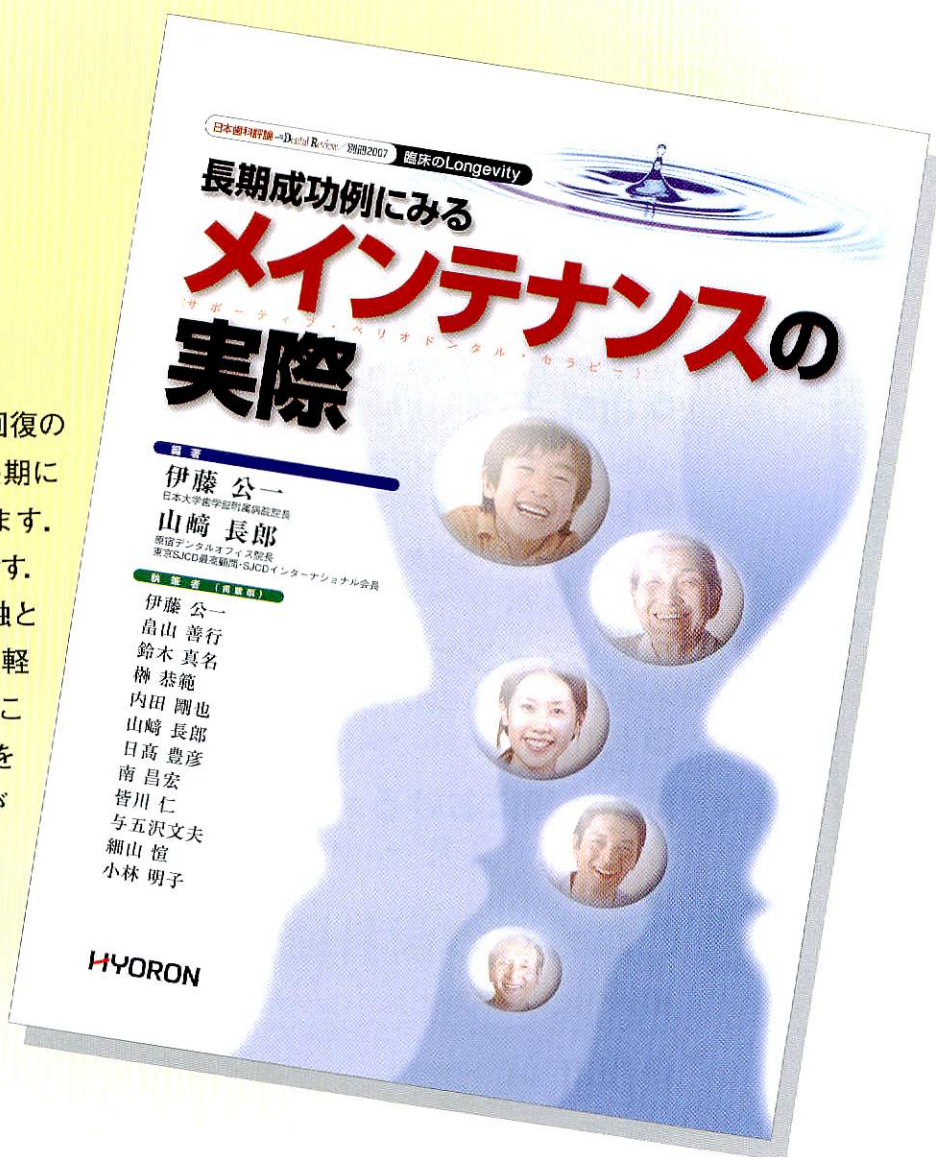
原宿デンタルオフィス院長

東京SJCD最高顧問・SJCDインターナショナル会長

今日の歯科医療は、従来の機能・形態の回復のほかに“人々の健康生活と豊かなQOLを長期にサポートする”という大きな役割があります。そういう中では、“メンテナンス”は不可欠です。

メンテナンスは生活習慣病であるう蝕と歯周疾患を予防し、全身疾患罹患のリスクを軽減するためのコスト・パフォーマンスの高い、このうえなく有効な方法であり、今後わが国をはじめとする先進国において、その重要性がいっそう増してくる、と考えられます。

本書では、SJCDやJIADS会員をはじめ豊富な臨床経験を持つ先生方が実例を示しながら、新しい時代のメンテナンスの位置づけ、症例に基づいたメンテナンスの実際を詳しく解説します。多くの指針が得られる格好の一書です。



A4変判・フルカラー・定価5,040円(税込)

株式会社 **ヒョーロン**・パブリッシャーズ

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町15番地 神田TKMビル
Tel.03-3252-9261~4 Fax.03-3254-3876
<http://www.hyoron.co.jp>

内容概略

I これからの歯科臨床とメンテナンスの位置づけ

これからの歯科臨床とメンテナンス(サポータータイプ・ペリオドンタル・セラピー)の意義と重要性

●伊藤 公一 (日本大学歯学部附属病院院長)

II 長期経過症例におけるメンテナンスの効果

1 主として歯周治療に重点を置いて対応を図った症例

長期経過症例に学ぶ—歯周治療が長期にわたり成功するためのメンテナンスの重要性

●畠山 善行 (大阪市中央区)

治療のゴールとメンテナンスの難易

●鈴木 真名 (東京都葛飾区)

患者さんから学んだメンテナンス

●榊 恭範 (福岡県行橋市)

歯周治療における矯正治療の活用

●内田 剛也 (神奈川県川崎市)

2 主として審美補綴に重点を置いた症例

審美治療における咬合のメンテナンスの重要性

●山崎 長郎 (東京都渋谷区)

心地よさの創造とメンテナンスプラン—メンテナンスを継続するための臨床ポイント

●日高 豊彦 (神奈川県川崎市)

PMSCを中心とした審美修復治療後のメンテナンス

●南 昌宏 (大阪市北区)

3 主としてインプラント治療で対応した症例

インプラントの長期成功を支える三位一体論

●皆川 仁 (東京都羽村市)

4 矯正治療におけるメンテナンスの臨床的意義とその効果

●与五沢 文夫 (東京都港区) + 山崎 長郎 (東京都渋谷区)

III これからの歯科臨床とメンテナンス

長期経過症例から得られたメンテナンス・セラピーの実像
—メンテナンス・システムを臨床のスタンダードとするには

●細山 愷 (新潟県燕市)

補綴治療後のメンテナンスに要求される歯科衛生士の知識

●小林 明子 (歯科衛生士・歯科技工士・健康管理士)